

**「こうふくプラン向日（第9次向日市高齢者福祉計画及び第8期向日市介護保険事業計画）（案）」  
に関する意見公募（パブリック・コメント）の結果について**

**■意見募集期間**

2020（令和2）年12月7日（月）～2021（令和3）年1月6日（水）

**■意見提出数等**

○提出人数：2人      ○意見数：2件

**■意見の内容とこれに対する市の考え方**

No	該当箇所	意見の内容	市の考え方
1	第4章 施策の展開	地域包括ケアシステムの取り組みは大切だと思っています。ただ、年々、地域の担い手が不足しているように感じるので、大変とは思いますが、その支援もあわせて行っていただきますよう、お願いします。	高齢者の皆さまが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築には地域の皆様のお力は大変重要であると認識しております。 こうした中、これまでから「高齢者健康指導員養成講座」で運動ボランティアを育成するほか、本市の生活支援コーディネーターを中心に、各地域における担い手など社会資源の把握などに努めているところでございます。 そして今回の計画では、さらなる担い手確保に繋げるため、生活支援コーディネーターによる講座後のフォローアップも踏まえた担い手の養成などに取り組んでいくことを考えており、この地域包括ケアシステムの一層の強化を図ってまいりたく存じます。
2	第4章 施策の展開	認知症の人を介護する家族は、介護の方法など、どうすれば良いかわからず、知識があればと思う時があります。しかし、そういう事を学ぶ機会がないので、実際の介護者への支援も行ってもらいたい。	在宅の認知症介護を行う介護者を支えていくためには、介護に対する知識・技術の提供等を支援し、家族の介護力を高めていくことが大切であると考えております。 そのため、今回の計画では、認知症介護を行う介護者に対し、交流の場づくりとともに、ケア方法の学習の場の提供等の支援を行うなど、介護者を支えるための仕組みづくりに努めていきたく存じます。